



風薫る5月。長かった10連休の間に、元号が平成から令和に変わりました。多くの部活動が連休の約半分を大会や練習試合など、6月の「西都児湯地区総合体育大会」に向けて一生懸命に活動していました。部活動生も指導に当たる先生方も、本当にお疲れ様でした。

## ふるさと講話を開催

4月26日(金)の総合的な学習の時間に、学年別に地域の方々を講師にお招きして「ふるさと講話」を実施して、地域にまつわる歴史や伝統、地域活性化に向けた取組などたくさんの興味深いお話しをしていただきました。どの学年も、ふるさと高鍋について知り、考える有意義な機会になりました。講師のみなさま、貴重なお話しを本当にありがとうございました。

### 第1学年「明倫の教え」 講師：石川 正樹 様

高鍋藩第7代藩主 秋月種茂公は、藩を豊かにするために人材教育を始め、宮崎県で初めて藩校「明倫堂」を開校した。明倫堂では、人としての基本を身に付けさせるために「明倫堂学規」(18則)を生徒に守らせた。これが今も「新明倫の教え」として高鍋町の子どもたちに伝えられ、守られている。

### 第2学年「高鍋の空襲」 講師：前村 二三 様

戦時中、高鍋町も空爆の被害に遭い、多くの犠牲が出た。特に蚊口地区は被害が大きく、私自身も間近で戦闘機を見て、今でもその光景を思い出す。家などの住居を失った人々も多く、カボチャしか食べられない時期もあった。今は平和な高鍋町も戦争の被害に遭っていたことを知り、平和の尊さを感じてほしい。

### 第3学年「町おこし 高鍋町を活性化する取組」 講師：黒木 敏之 様(町長)

高鍋は歴史と文教の城下町、自然も豊かなコンパクトシティである。現在は少子高齢化や人口減少などの課題もある。自分達の住む地域を深く見つめることから始めるなどして、「高鍋と言えば〇〇」など地域ブランドの創造が求められる。石井十次先生は、志をもってふるさとに生きた。これからの高鍋町についてみんなで考え、町を活性化していく方策について話していきましょう。



## 読み聞かせ 始まる

4月26日(金)の朝の時間に、第1回目の読み聞かせを行いました。年間を通して来ていただいている読み聞かせボランティアグループ「夢book」のみなさんに、1年生の各教室で読み聞かせをしていただきました。

高鍋東中学校では、今年度も地域の方々に学校の教育活動を支援していただいています。様々なご支援に心から感謝いたします。



## P T A 総会開催 学校と家庭で力を合わせて

4月21日(日)に、今年度第1回の参観授業とPTA総会を開催しました。日曜ということもあり多くの保護者が参加されました(参加率は参観授業:86.7% 総会:74%)。総会では、「新明倫の教え」(8項目)の唱和の後に、役員選出や各部活動計画、予算等の承認、職員紹介などを行いました。また、スローガンとして「子どもたちの健全育成をめざして、家庭での望ましい生活習慣を定着させ、地域の活動にも積極的に参加させよう」を採択しました。保護者のみなさんには、一人一役として全員に各委員会・部に所属していただき、1年間活動をしていただきます。300名の生徒一人一人のより良い成長のために学校・家庭・地域が一体となった教育活動を推進していきましょう。今年度の主な役員を紹介します。(敬称略)

会 長：野村松之輔  
副会長：重永 直子  
山台 大作  
廣瀬 真理  
三枝 敏郎  
書 記：是澤 博子  
久保田直美

会 計：児玉 淳史  
監 事：小松 真理  
児玉 恵美  
1年委員長：湯浅 真嘉  
2年委員長：森下 都  
3年委員長：堀谷真由美

研修部長：細山 美樹  
生指部長：岩切 和俊  
広報部長：松本 美希  
保体部長：永友 文清  
給食部長：野間口愛子  
環境整備部長：中村 光男  
学校支援委員長：小椋敏行

家庭教育学級長：長友絵美  
南高鍋代表：江並加奈子  
蚊口代表：高山さやか  
菖蒲池代表：山田浩司  
道具小路代表：谷口里美  
町 代表：黒木 文子  
高鍋西代表：菊池 孝広